

指定管理者モニタリング評価シート

評価対象年度： 令和 3 年度

施設所管課： 鎮西市民センター産業・教育 課

1 施設の概要

施設名	唐津市桃山天下市	所在地	唐津市鎮西町名護屋1859番地
設置目的	地域における農業・水産業の振興及び歴史・文化を素材とした観光の開発・普及の中核となる施設として、市内地場産品の消費拡大及び地域経済の活性化に寄与するため。		
休館日	1月1日、1月2日及び毎月第3月曜日	開館時間	午前8時30分から午後8時30分まで

2 施設の利用状況

説明	平成 30 年度	令和 元 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	利用状況の傾向と増減の要因
レジ通過人数	192,991 人	185,667 人	152,675 人	149,384 人	令和2年度に引き続き、コロナ禍の影響のためレジ通過者数が減少した。

3 指定管理者の概要

指定管理者	名称	株式会社桃山天下市		
	所在地	佐賀県唐津市鎮西町名護屋1859番地		
	代表者	代表取締役社長 坂 口 栄 一		
指定期間	平成 29 年 4 月 1 日 ~ 令和 4 年 3 月 31 日			
指定管理者の業務内容	(1) 施設等の利用の許可に関する業務 (2) 桃山天下市施設の及び設備の維持管理に関する業務			
事業の実施状況	毎月の定休日は返上し、利用者の利便性の向上に寄与した。 施設等の利用許可に関しては、施設内のテナントに対して、前年度に引き続き許可を行った。 施設等の維持管理に関しては、業務の委託及び修繕の実施などを行っている。 自主事業等については、物産館の運営とともに、定期的イベント実施や道の駅としての管理運営を行った。			
職員の配置状況	常勤 正規職員、フルタイム等	非常勤 嘱託・臨時職員、パート等	常勤の内訳	
	6 人	3 人	支配人 1名 販売主任 1名 販売員 2名 事務職員 2名	

4 収支状況

単位：円

	令和3年度 決算額	令和2年度 決算額	増減額
収入 (a)+(b)+(c)+(d)	70,489,482	67,930,105	2,559,377
指定管理料 (a)			
利用料金収入 (b) ※利用料金制の場合のみ	5,757,452	5,419,705	337,747
自主事業収入 (c)	53,322,269	51,947,147	1,375,122
物産館売上	53,322,269	51,947,147	1,375,122
—			
—			
—			
その他収入 (d)	11,409,761	10,563,253	846,508
支出 (e)+(f)+(g)+(h)+(i)	75,290,855	69,559,564	5,731,291
人件費 (e)	21,812,788	19,704,861	2,107,927
施設管理費 (f)	12,325,639	9,656,215	2,669,424
光熱水費	5,425,787	5,235,077	190,710
修繕費	81,410	50,900	30,510
広告宣伝費	866,098	258,263	607,835
委託料 (再委託)	2,523,094	2,698,067	-174,973
保険料	19,550	135,730	-116,180
事務費	1,499,926	215,678	1,284,248
その他	1,909,774	1,062,500	847,274
事業費 (g)	38,119,645	37,335,383	784,262
うち自主事業に伴う 経費	38,119,645	37,335,383	784,262
施設使用料 (h)			
その他支出 (i)	3,032,783	2,863,105	169,678
収支	-4,801,373	-1,629,459	-3,171,914
前年度の損失補填額を除いた 実際の収支	-6,430,832		
利益配分額	0	0	0

5 項目別評価

評価項目		自己評価	市の評価
1 業務の履行状況			
(1) 運営業務（全般）			
①運営管理	条例、協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守しているか。	適	適
	使用料または利用料金の徴収、減免手続き等を適切に行っているか。	適	適
	施設の利用者数、稼働率を適切に管理しているか。	適	適
②人員体制	施設の管理運営に必要な資格、経験等を有する人員が過不足なく配置されているか。	適	適
	従業員の労働条件は適正であるか。	適	適
	従業員の資質向上のための指導、研修等を適切に実施しているか。	B	B
③管理記録	業務日誌等を適切に記録し、保管しているか。	適	適
④連絡調整	協定書等に定めた各種報告書を、期限内に市に提出しているか。	適	適
	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	適	適
⑤危機管理	基本協定に定めるリスク分担に従い、適切な対応を行っているか。	適	適
	緊急時に直ちに措置を講じ、市に報告を行ったか。	適	適
	緊急時の連絡体制、マニュアルを整備し、定期的に研修、訓練等を行っているか。	B	B
⑥個人情報保護	個人情報保護に関する法令等を遵守しているか。	適	適
	施設利用者等の個人情報の漏洩、滅失等の事故防止策を講じているか。	適	適
(2) 維持管理業務			
①維持管理	省エネルギー、省資源など環境への配慮がなされているか。	適	適
	施設や設備、備品等の保守管理（点検や修繕等）を適切に行っているか。	B	B
	清掃、警備、衛生管理その他施設管理に必要な業務を適切に行っているか。	B	B
②再委託	再委託にあたり、事前に契約方法及び契約事項を市に報告しているか。	適	適
	再委託先からの業務報告を受けるなど、履行状況を適切に管理しているか。	適	適

2 サービスの質			
(1) 運營業務（利用者対応、情報発信等）			
①利用者対応	施設利用者に対して、設備、備品等を適切に提供しているか。	適	適
	施設の利用許可、案内等を迅速かつ適切に対応しているか。	適	適
	施設利用者への言葉使い、態度、服装等、接遇が適切であるか。	適	適
②苦情等対応	要望、苦情等を整理し、遅滞なく市に報告しているか。	適	適
	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	B	B
③利用者アンケート	適切な利用者アンケート調査を実施し、その結果が良好であるか。	B	B
	利用者アンケートの結果に基づき、適切な改善策を講じているか。	B	B
④施設の利用状況	施設の利用者数、稼働率等に関する目標を達成しているか。	B	B
⑤情報発信	利用者の利便性向上のため、ホームページ等の更新、管理を適切に行っているか。	適	適
	各種媒体を利用し、事業、イベントの開催案内等の広報を適切に行っているか。	B	B
(2) 事業実施状況			
①事業実施状況	事業計画に定めた事業を適切に実施しているか。	適	適
	施設の設定目的に沿った自主事業を実施し、市民サービスの向上が図られたか。	B	B
(3) 地域貢献			
①地域貢献	地元雇用を積極的に行っているか。	適	適
	地域の意向に沿った運営や、地域活動への参加・協力を行っているか。	B	B
	地元事業者からの物品調達など、地元を活用した運営がなされているか。	B	B
3 継続性・安定性			
(1) 運營業務（経理事務、予算執行等）			
①経理事務	専用口座、帳簿等を備え、指定管理業務に係る経理区分が明確に整理されているか。	適	適
②予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行しているか。	適	適
③取引状況	取引先等の関係業者との関係は良好であるか。	適	適
(2) 収支状況			
①経費縮減	施設の管理運営に係る経費が縮減されているか。（経費削減に努めているか。）	B	B
②収入増加	収入増加のための取り組みがなされているか。	B	B
③収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当であるか。（目標を達成しているか。）	B	B

※ 上記の評価項目、評価の視点は標準的なものであり、施設の特性に応じて調整（追加、削除）を行うこととする。

6 総括評価及び総合評価

総括評価	1 業務の履行状況	B	指定管理者の管理運営に対する評価・コメント 昨年同様、新型コロナウイルスの影響もあり、売上・利用客は大幅に減少となった。昨年と同様に様々な情報を集め国・県・市の補助金等を活用したが、他にも市からの休館要請があったりしたため収支がマイナスとなるのは仕方がないと思料する。 今後も感染対策を徹底し、観光客への安全・安心・快適なサービスの提供及び地域資源（近隣観光施設）を生かし、特に令和4年度は黄金の茶室設置等で観光バス及び一般観光客が増加しているので確実に売り上げを伸ばす施設となることを期待する。
	2 サービスの質	B	
	3 継続性・安定性	B	
総合評価		B	